

入らぬストフ

グリーンタートルズ代表

東 光弘さん(48)

「今大きなムーブメントが来ている感覚があります」

太陽光を使った再生可能エネルギーに関する活動を始めた。今春本格的スタートに向け、具体的段階に入っている。

2011年の原発事故が大きなきっかけとなっているが、

元々環境問題には深い関心がありこれまでの活動実績もある。「アースデイ」は「自然エ

ネルギーを広めるネットワー

クちは「オーガニック・エナジープロジェクト」等々。多

くの環境プロジェクトの発起人・代表・運営委員を務め企画

太陽光エネルギー確保への道

運営を推し進めてきた。

基本は「人生を楽しく、おもしろく生きたい」

30数年前、東さんが高校生の頃「環境問題がひとつのム

ーブメントを迎えていました」。

「火星探査機ボイジャーが打ち上げられ、ガイア仮説に目覚める。「地球は生きて

いる」を実感すべく、ひとま

ず動き始める。少し前から「三問題などにも関心が向きベクトルは合致していた。」

「実は新聞記者になりたかったんです」

ある出版社に内定をもらい研修に参加するが、「方向性に疑問を感じ」自ら取り消す。自

らの裡で蠢くエネルギーが出

口を求めていた。今すぐにも動き出したい欲望に駆られ、きっかけを探していた。

「食の安全」にも関心を示し、オーガニック野菜を使ったレストラン経営も経験する。

2012年6月、「Green Turtles(グリーンタートルズ)」(美浜区)を立ち上げ、冒

頭の新たなプロジェクトがスタートした。「地域おこしと連動した形で市民出資の太陽光発電所をプロデュースする」「ソーラーシェアリング構想を確立させ、安価で手軽な家庭発電機の普及に力を注ぐなど様々な首工

ネ機器の開発を進める。「市民参加の地域循環型社会の構築が持続可能なエネルギーを実現させる。微生物が豊富で多様性のある土壌に初めて生命力あふれる作物が育つ」と確信する。

今後出資者を広く募って

文 やまもとみどり

